

IV

資 料

各公民館・市民センター等の長 殿

茨城県水戸生涯学習センター所長
(公 印 省 略)

平成30年度茨城県水戸生涯学習センター「調査研究・学習プログラム開発事業」アンケート調査について（依頼）

日頃より、当センターの事業に深い御理解・御協力をいただきありがとうございます。

このアンケート調査は、茨城県水戸生涯学習センターが茨城県教育委員会の指定事業「調査研究・学習プログラム開発・普及事業」の一環として行うものです。

この調査により、公民館・市民センター等に勤務されている皆様から現在の活動状況をお聞きすることによって、地域の課題解決に向けた効果的なプログラムを開発する際の資料として活用させていただくために実施するものです。

今回の調査では、「公民館・市民センター等の活性化のための支援プログラムの開発と普及策について」、及び「地域課題に対応するための支援プログラム開発と普及について」の2つのテーマに添った内容について御質問をさせていただきます。

お忙しいところは存じますが、趣旨を御理解の上、御協力くださいますようお願いいたします。

記

- 1 調査対象者 県内市町村公民館・市民センター等職員（管理者または代表者）
- 2 調査期間 平成30年12月10日（月）～12月21日（金）まで
- 3 回答方法 お手数をおかけしますが、同封の封筒に入れて、茨城県水戸生涯学習センターまで返信願います。
- 4 その他 本アンケートについてご不明な点などございましたら、茨城県水戸生涯学習センターまでお問合せください。

<お問合せ>

公益財団法人茨城県教育財団
茨城県水戸生涯学習センター 企画振興課
担当 山田
〒310-0011
茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎 3階
TEL 029-228-1313 FAX 029-228-1633
E-mail yamada.satosi@post.ibk.ed.jp

平成30年度 調査研究, 学習プログラム開発事業 アンケート

記載日：平成30年 _____ 月 _____ 日

市町村： _____

所属： _____

職・氏名： _____

1 公民館・市民センター等の活性化のための支援プログラムの開発と普及策について（公民館・市民センター等職員の資質向上）

Q. 1 あなたの公民館，市民センター等の所管，管理運営についてお書きください。

所 管（○をつけてご記入ください。）	管理運営（○をつけてください。）
1 教育委員会（ _____ ）課	1 直営
2 首長部局（ _____ ）課	2 業務委託
3 その他 （ _____ ）	3 指定管理
	4 その他（ _____ ）

Q. 2 あなたの施設では，主催講座を開設していますか。○をつけてください。

主催講座を 1 開設している（Q.2-1へ） ・ 2 開設していない（Q.2-2へ）

※「Q. 2」で「開設している」と答えた方は「Q. 2-1」をお答えください。

Q. 2-1

Q. 2で「開設している」と答えた施設において，他の施設に紹介したい・お勧めしたい講座の内容を教えてください。

	1	2	3
講座名			
内 容			
対象者			

※最低1つはお答え下さい。

※「Q. 2」で「開設していない」と答えた方は「Q. 2-2」をお答えください。

Q. 2-2

Q. 2で「開設していない」と答えた施設において、もしあなた施設において主催講座を企画することになった場合、課題となることはどのようなことが主に考えられますか。当てはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

ア 所管課との協議	カ 収入・支出の保証 (赤字になったときの保証)
イ 運営のための職員数の不足	キ 講座を企画することができる職員がいない
ウ ニーズの把握, 地域課題の把握	ク これまでの施設利用者が利用できなくなる
エ 他で開催している講座との重複	ケ 企画の内容が高齢者向けになりがち
オ 施設の設備・備品の充実	コ 予算の確保
サ その他	

※全員お答えください。

Q. 3 あなたの施設において、現在は行っていないが、今後取り組む必要がある、または取り組みたいと感じているのはどのような事業や講座ですか。最大5講座まで○をつけてください。

ア 教養	サ 自然環境
イ 趣味・けいこごと	シ 福祉・介護
ウ 就業・職業能力	ス ボランティア
エ 健康増進・スポーツ	セ 省エネルギー・廃棄物
オ 家庭教育・子育て支援	ソ 防災・安全
カ 学校支援	タ 人権・男女共同参画
キ 青少年健全育成 (子供会・高校生会)	チ 国際交流・国際理解
ク 地域づくり (自治会等)	ツ 消費生活
ケ 地域の伝統文化	テ 政治・経済・ビジネス
コ 農林水産業	
ト その他 (具体的に)	

Q. 4 あなたの施設で講座企画を行っていく際に、企画担当者にとってこれからさらに身に付けておく必要があると考える知識や能力等、下記の項目について御記入ください。また、その理由もご記入ください。

	どんな内容	理由
情報収集力として		
企画力として		
伝達力として		
ファシリテート力として		
その他		

2 地域課題に対応するための支援プログラム開発と普及について

Q. 1 あなたの施設がある地域の課題は何ですか。当てはまるものに○をつけてください。(複数回答可, 最大5つまでとします。該当する項目がないときは「その他」の欄に自由にお書きください。)

ア 環境に関すること	コ 人権に関すること
イ 防災・減災に関すること	サ 防犯・安全に関すること
ウ 労働(働き方等)に関すること	シ 地域(まち)づくりに関すること
エ 少子・高齢化に関すること	ス 医療(健康・介護等)に関すること
オ 教育(家庭)に関すること	セ 教育(学校)に関すること
カ 小中高生(子供会や高校生会等)に関すること	ソ コミュニティ(自治会や町内会等)の継続に関すること
キ 消費者問題に関すること	タ ボランティアに関すること
ク 食(安全性)に関すること	チ エネルギーに関すること
ケ 観光に関すること	ツ ゴミ(不法投棄等)に関すること
テ その他(具体的に)	

Q. 2 あなたの施設で、小学生(子供会等の団体も含みます)を対象にした講座がありますか。該当する方に○をつけてください。ありましたら、講座名、実施時期、内容などを教えてください。

ア ある イ ない
↓

	1	2	(例)
講座名			プログラミング講座
実施期間			毎週土曜日午後
内容等			小学生にプログラミングについて学んでもらう。

Q. 3 あなたの施設で、中学生（ボランティア等，学校以外で活動している団体も含まず）を対象にした講座がありますか。該当する方に○をつけてください。ありましたら，講座名，実施時期，内容などを教えてください。

ア ある イ ない
↓

	1	2	(例)
講座名			リーダー研修会
実施期間			8月上旬
内容等			地域の課題についてのワークショップ

Q. 4 あなたの施設で，地域の方（貴管かつ内の行政以外の団体）が主体者（講師，助言者，ボランティアスタッフを指します）となって実施する児童・生徒対象の講座・イベント等（祭り等を含む）がありますか。
「ある」と答えた内容について，主催している団体名と内容を御記入ください。（ただし，学校の教育活動で行われているものは除きます。）

ア ある イ ない
↓

	1	2	3	(例)
団体名				〇〇クラブ
内 容				第1土曜日にものづくりをしている。

Q. 5 現在、あなたの施設や教育委員会・首長部局主催の事業で、今後、地域（貴管かつ内の行政以外の団体）主催の事業に移行することを検討している事業がありますか。

「ある」と答えた場合、移行前後の団体名と主な内容を御記入ください。

ア ある イ ない

↓

	1	2	(例)
移行前			教育委員会
移行後			〇〇土曜塾
主な内容			学習支援

Q. 6 高校生会（高校生によるボランティアグループ等）があなたの施設において、活動していますか。該当する方に○をつけてください。「いる」と答えた場合、主な内容について御記入ください。

ア いる イ いない

↓

内 容	<p>(例) 講座のボランティアをしてくれる。</p>
-----	-----------------------------

Q. 7 防災や減災に関する講座を、あなたの施設で実施していますか。該当する方に○をつけてください。「いる」場合にはどのような講座を実施していますか。対象、開催時期、回数、内容等をお書きください。

1 いる 2 いない
↓

	1	2	3	(例)
対 象				地域住民
開催時期				9月
回 数				1回
内 容				避難所までの避難訓練

最後になりますが、このアンケート全般について、何かありましたら御意見等をお寄せください。

お忙しい中、本調査に御協力下さいまして、誠にありがとうございました。